



【希望者のみ取り組む課題】

①東京都小学校読書感想文コンクール

学校内で1点代表作品を選び、目黒区で集まった作品の中から12点を東京都のコンクールに応募します。希望する場合は以下の内容を守ってください。

- 小学校低学年の部(1,2年生)／課題読書・自由読書 本文 800字以内
- 小学校中学年の部(3,4年生)／課題読書・自由読書 本文 1,200字以内
- 小学校高学年の部(5,6年生)／課題読書・自由読書 本文 1,200字以内

◇句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所は字数として数えます。

◇題名、学校名、氏名は字数に数えません。

◇日本語で書かれた作品に限ります。

◇課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。

◇個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認められません。

◇盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。

②東京都小学生科学展

理科や算数、科学技術など、理数に関係する内容について自分で決めたテーマについて研究した成果をA3判(420mm×297mm)縦2枚の紙にまとめたものを学校に提出してください。手書きだけでなく、パソコンを使うこともできます。また、写真や図、表も貼り付けることができます。「東京都小学生科学展」と検索すると、昨年度の代表作品を見ることができます。参考にしてください。

③夏休み優秀作品展

学級で1点、代表作品が「目黒区公式ウェブサイト」で紹介されます。(11月頃)

- (1) 区公式ウェブサイトに、児童・生徒氏名(姓のみ)、学校名、学年、作品名の掲載を本人・学校・保護者が許可するもの。
- (2) 作品が創造性に富み、特に努力のあとが認められ、優秀なもの。
- (3) 作品の様式は問わないが、写真での掲載が可能なもの(掲示物・ノート等の場合、作品の一部のみ掲載)
- (4) 第三者の著作権・肖像権等を侵害していないもの。
- (5) 本人の顔写真等不必要な個人情報の入っていないもの。

次のような項目を立ててまとめるとよいです。

- ①テーマ(研究内容) ②取り組もうと思った理由 ③研究したこと・制作方法 ④分かったこと ⑤考察・感想

④第21回目黒区児童作品展(主催:MOA美術館)

- ・興味のある方はウェブサイト「目黒区児童作品展」をご覧ください。テーマは「絵画」です。
- ・「作品応募用紙(感想文)」に必要事項を記入の上、作品の裏面中央に貼付し、担任へご提出ください。
- ・11月13日～11月15日に、出品者全員の作品が「目黒区美術館区民ギャラリー」に展示される予定です。

◇ 全学年共通の連絡事項

デジタルドリルの活用について

夏休み中にぜひ、デジタルドリルに取り組ませてください。

ドリルパーク… 学習用情報端末の「L-Gate」に入り、左側のメニュー「教材・アプリ」から起動してください。
「Google アカウントログイン」を選ぶと ID やパスワードの入力の必要なくログインすることができます。各学年、担任からの「課題配信」という形で既習事項の習熟問題を出します。

フォローアップドリル…「L-Gate」→「教材・アプリ」→「マイアセス」→「ふくしゅうサポート」では、2～5年生は4月、6年生は5月に受検した目黒区学習状況調査の結果と紐づけられた「フォローアップドリル」に取り組むことができます。前年度までの学習内容の復習にご活用ください。

夏休み明けの登校日 9月1日(火)について

登 校…8:10～8:20

4 時間授業 給食なし

下 校…12:00

持ち物…授業で使うもの(時間割は各学級の連絡で確認してください。)

夏休みの宿題、上ばき、ぞうきん2枚、防災頭巾、iPad

(体育着や道具箱などは各学級からの連絡で持たせてください。)

学校との連絡について

●夏季休業中の電話について

・平日の 8 時 10 分から 16 時 40 分をお願いします。

※平日の上記時間外と、教育活動停止期間中(8 月 12 日(水)～14 日(金))は、教員の電話対応はできません。事件・事故等、緊急で学校に連絡したい場合は、03—3714—1794(主事室)にお電話ください。

学校警備員が対応しますが、巡回中で出られないことがあります。

●連絡帳機能について

・担任から連絡事項がある場合があります。保護者の方からの連絡も受け付けておりますが、返信に通常よりお時間をいただくことがあります。緊急の場合はお電話をお願いいたします。